

高い安定性と信頼性をプラス。
あらゆる現場条件で解決策を提案する HIT-HY 150 MAX。



HIT-HY 150 MAX フォイルパック (330ml)
主剤:ウレタンメタクリル樹脂



軽量物から、重量物の留付けまで短時間で正確に。

- アンカー性能アップ
- 寒冷地でも硬化時間が早い
- 低温(-10°C)でも施工可能
- 湿潤コンクリート※にも対応
- Profiセットで簡単・正確な樹脂量管理
- 豊富な技術データ+安心エンジニアサポート

各種技術データ・資料

- アンカー性能試験報告書 (財) 建材試験センター第10C0040号
- FTM (ファスニングテクノロジーマニュアル)2009(社内実験データ)
- 物性試験報告書 (財) 化学物質評価研究機構 No 142-10-A-0261
- MSDS材料安全データシート(英文2009、和文2010.01.01)
- 浸出試験報告書 (財) 日本食品分析センター 第10012599001-01号
- 材料規格書 ● 成分規格書 ● 製品仕様図
- NSF (National Sanitary Foundation 61認定取得、硬化後の樹脂は飲料水に対し、一切悪影響を及ぼさない事が認証されています。)
- VOC (14項目は一切含まず、シックハウス対策も万全)

※ 各種技術データ・資料をご希望の方は弊社営業担当者、またはカスタマーサービスにお問い合わせください。
また、ヒルティオンラインよりダウンロードができます。

現場でのこんな悩み・ご要望はありませんか？

屋外現場で雨天の施工、大丈夫？

鉄筋干渉を避けるため、どうしても十分な埋込み深さがとれない

水処理施設の現場など、水環境への影響が気になる

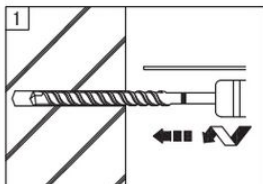
工場で使用の際、油や化学物質のアンカーへの影響が心配

- 湿潤コンクリート※でも乾燥コンクリートと同等の安定したパフォーマンスを発揮
- 社内データ等を活用し、専任エンジニアが解決策をご提案
- 硬化後の樹脂は飲料水に悪影響を及ぼしません(NSF参照)
- 劣化・腐食に関する社内試験実施済み

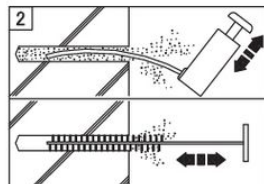
※施工面(孔内など)の水分は拭き取りが必要です。水中施工や常に水が孔内に滞留している場合は使用できません。

施工方法

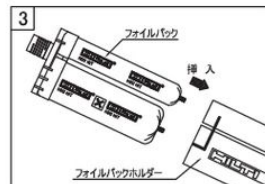
注意:ダイヤモンドコア穿孔は不可(面荒らしが必要)



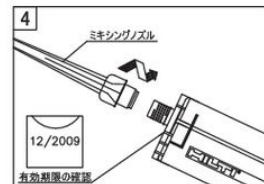
穿孔径、穿孔深さなどの施工仕様を守って穿孔を行ってください。
※施工仕様を変更すると、耐力に影響します。



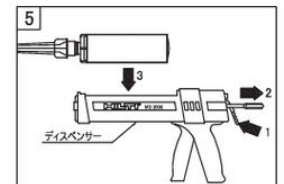
ブラシとダストブロブなどの適切な掃除道具を用いて、切粉がほとんどなくなる程度まで(3回以上繰り返し)充分掃除してください。
※孔内の掃除が不十分な場合、耐力が低下します。



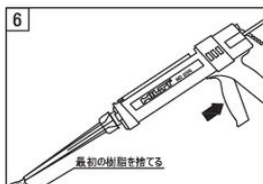
フォイルパックをフォイルパックホルダーにセットしてください。



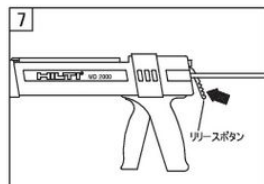
ミキシングノズルを装着してください。
※使用前に必ず有効期限を確認してください。



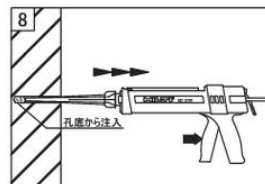
1 リリースボタンを押して、
2 ピストンロッドを引き、
3 フォイルパックホルダーをディスペンサーにセットしてください。



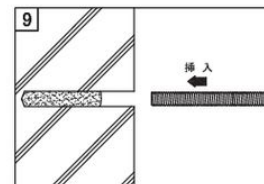
最初のトリガー2回分の樹脂を捨ててください。
注意:最初の2回トリガー分の樹脂を使用すると、混合不良により耐力が低下します。



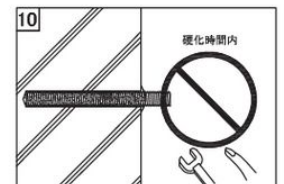
ディスペンサーのリリースボタンを押して、フォイルパックの圧力を解除してください。



必要な樹脂量を孔底から注入してください。
※孔の手前から樹脂を注入すると、孔の底部で樹脂の硬化が不足し、耐力低下を生じます。



ゲル状時間内にアンカー筋を挿入してください。



ゲル状時間経過後は硬化時間を経過するまでアンカー筋に触れないでください。